

第7回 杉並ヒーロー映画祭 ノミネート作品

ウィーアーデッド / 野呂 悠輔



売れない芸人のレイジはナナセと付き合っている。レイジはあるとき、相方のタクヤにこう漏らす。「向こうが浮気でもして、別れる口実作ってくんねえかなと思うよ」その間ナナセは、実際に職場の新人、シュンと距離を縮めていて・・・。

SAD GIRL / 金本 真吾



気弱な営業マン青木信男は酒を飲むと酒乱癖のある男。ある日酔った帰り道、女性用のパンツを拾った矢先、セーラー服姿の宮本桜に飛び蹴りされる。桜は下着泥棒の変態犯を探していた。

永峰中村飯塚 / 桂木 友椰



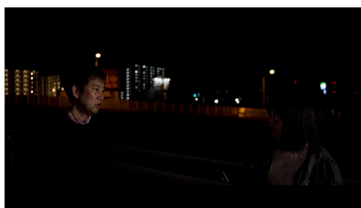
コンビニアルバイトの永峰は恋人・中村の引き合わせで大学の同級生・飯塚と再会する。生き方の異なる2人の価値観は対立し、口論に。それがきっかけとなり中村からも想いをぶつけられる。「このまま自由に生きたい」そんな永峰の理想の前に「普通」と「現実」が立ちはだかる。

ひどくくすんだ赤 / 田中 聡



独り静かに暮らすアル中の中年男性、吉田。若い頃、吉田は本当の戦隊ヒーローだった。しかしヒーロー時代に行った愚行により、栄光を受けるべき人生を、すべて台無しになってしまった。後悔ばかりの毎日で、吉田は贖罪の旅に出る。

ふたりとひとつ / 一村 龍佑



1年前の交通事故でそれぞれ大切な人を亡くした剛と七海。そこから孤独を感じるようになった2人。ある日、剛は会社帰り家でコンビニ弁当を食べている時にふと寂しくなりよく家族で見に行っていた夜景を見に山道に車を走らす。一方、七海は大学の先輩とご飯に行った帰り、夜景を見ようと誘われた山で襲われそうになるがポロポロになりながらも何とか逃げる。夜景を見ていた剛の前に現れたポロポロの七海。そこから孤独を抱えて生きている2人の行く宛のないドライブが始まる。

まあるくなあれ / 日下 玉巳



ある時、2つの意識は「お互いのことを忘れない」と約束し、地球に誕生する。それから、果てしない時間が流れた。意識たちは生まれ変わり、涼子（日下玉巳）、ケン（諏訪珠理）として、出会う。運命を感じ、すぐに仲良くなる2人。だが、「なぜ、生きるのか」を忘れ、人生を繰り返していく。魂の流れを辿る、輪廻転生のお話。

八百比丘尼の恋 / 三浦 賢太郎



人魚を食べて不老不死になった女性、八百比丘尼。現代に生きる三人の八百比丘尼に密着して三池が取材を始めると、関係者の姿が次々に消えていく。不審に思いながらも、三池は取材を進めていく。

私はたぶん絶対にかわいい / 堀内 友貴



車に乗るある男女の会話。カーラジオからは2人の思い出のラジオが流れている。